

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

「おいしさと楽しさ」をモットーに、健康で豊かな食文化の向上に貢献し、顧客・取引先・社会・従業員・株主に信頼される企業を目指す

連結売上高
700億円

連結経常利益率
5.0%

ROE
10.0%

② 中長期の経営戦略

1. 販売戦略

冷凍事業・生協向け宅配弁当・カフェチェーン向け商品の拡大。製造力・開発力・営業力を磨き、3温度帯の生産体制整備。海外・新市場への積極展開

2. コスト戦略

主要食材調達方法の見直し、製造ロス削減、原材料アイテム集約。省エネ設備導入、生産工程整備、機械化・デジタル化による原価管理強化

3. サステナビリティ戦略

プラスチック削減、CO2排出量削減、フードロス削減。障がい者雇用推進、働きやすい職場環境整備、次世代人材育成による持続的成長

4. 財務戦略

資本効率性重視、SNS等を活用したIR活動強化。成長事業への戦略的投資、ROE向上、株主還元の積極実施

③ 対処すべき課題

① 経営環境の厳しさ

- ・ 少子高齢化、業態超越の競争激化、消費者ニーズの多様化への対応
- ・ 資源価格・燃料価格高騰、原材料・エネルギー価格の高騰への柔軟な対応

② 販売力の強化

- ・ 製造力・開発力・営業力の継続的な磨き上げ
- ・ 新市場・海外顧客への積極的アプローチ

③ 人材と環境への取組

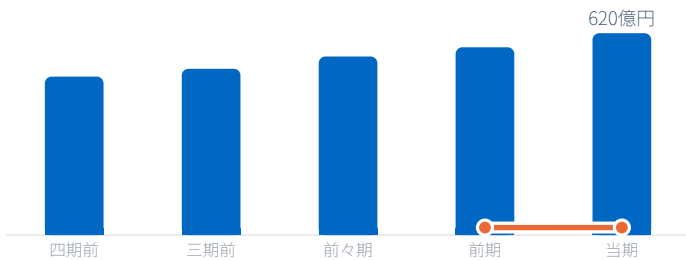
- ・ 多様な人材の働きやすさ向上、職場風通しの改善（チームコネクト）
- ・ 誰もが安心して働ける職場環境整備

面接で使えるポイント

- ・ 「おいしさと楽しさ」のモットーで健康な食文化に貢献する企業。2030年3月期までに売上700億円…
- ・ 冷凍事業や生協向け宅配弁当など新チャネル展開で、スーパーマーケット・トレードショー2025で好評を博した商品力が強み
- ・ プラスチック削減やCO2削減、障がい者雇用推進など、誰もが活躍できる職場づくりで持続的な成長を実現する企業

証券コード 2903

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
シノブフーズ株式会社の事業概要

...

主力事業・セグメント

- ・食料品（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
620億円営業利益率
3.8%財務健康度
38点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 46.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
590万円

食料品内 76位/120社

平均年齢
40.0歳

食料品内 92位/121社

平均勤続
9.5年

食料品内 103位/121社

女性管理職
10.7%

食料品内 56位/106社

男性育休
75.0%

食料品内 63位/92社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は...）

直近ニュース十一言

参考: シノブフーズ(株)【2903】：決算情報

